

## プレスリリース

### 【The Open Group Dependability through Assuredness™ Standard

#### (安全・高信頼性検証国際標準) をリリース】

#### -複雑な相互運用システムの信頼性に関連するリスク軽減と個人の責任に関する 標準アウトライン基準-

サンフランシスコ/東京-2013年8月6日-

The Open Group は、The Open Group Real-Time & Embedded Systems Forum によって発行された Dependability through Assuredness™ Standard (O-DA) の公布を発表する。

この新標準の核は、信頼性のモデリング、信頼性ケースの構築、起こりうる障害事象の責任に関する合意形成までを、一つのプロセスの中で実行することである。

複雑なシステム、特にその実行や所有に境界のないシステムは、変更が条件になることが頻繁にある：目的の変更、新たな需要の発生、規制変更、ビジネスパートナーの追加など。そこではシステムの障害は企業生命、収益や評判に重大なインパクトをもたらすことになる。従って、これらの変化を認識して、信頼性のモデル、信頼性ケース、そして責任に関する合意をアップデートすることが極めて重要である。

O-DA は、Change Accommodation Cycle と Failure Response Cycle の両方を包含し、この二つがこれらのクリティカルなプロセスのフレームワークになる。

「O-DA は、The Open Group vision of Boundary-less Information Flow (オープン・グループの境界なき情報フロービジョン) に内在する多くのコンセプトと協働し、多くの成果をもたらす。そして The Open Group の各フォーラム (Security Forum、Architecture Forum、ArchiMate®) は、Real-time and Embedded Systems のこの重要な新標準の樹立を全面的に支持している」と The Open Group President & CEO のアレン・ブラウンは述べた。

また、新標準の策定に貢献したソニーコンピュータサイエンス研究所 (株) の創設者でエグゼクティブ アドバイザー、科学技術庁の DEOS Project Leader の所 眞理雄博士は、「今日のシステムは、ビジネス目標、技術革新そして法規制等の変化によってダイナミックな変革が求められている。稼働する部分が複雑で多岐に亘り、システム障害が起きた時の責任の所在が分かり難くなっている。O-DA は、問題解決に携わる意思決定者たちがリスクマネジメントをするための柔軟なオープン標準である」。

グローバル情報社会研究所 (株) の創設者、CEO で The Open Group ジャパン代表の藤枝 純教氏は、「どんなシステムの障害であってもビジネスの収支決算に影響がある。ところが、どのようなビジネスにおいても、効率的に運営するために必要なすべての要素は、常に再編成・再構築の過程に存在しており、ビジネス全体の信頼性維持が難しくなっている。O-DA は、正式な設計・検証のプロセスを提供し、責任体制の明確化を図り、ビジネスの信頼性



を向上させるものだ」と語った。

-以上-

O-DA の詳細情報および標準のダウンロードは、The Open Group Bookstore

・The Open Group' s Philadelphia Summit における、The Open Group CEO, Allen Brown による O-DA のプレゼンテーションは、こちら。

<http://new.livestream.com/opengroup/allen-philly13>

-The Open Group Real-time & Embedded Systems Forum:

The Real-Time Embedded Systems Forum は、高度な責任、保証、信頼性そして完全なシステムの標準にフォーカス。

-About The Open Group:

The Open Group は、国際的な特定のベンダー/テクノロジーに中立的なコンソーシアムで、その組織は IT 標準および認証の開発をリードし、組織のメンバー達にキーインダストリーの仲間、サプライヤー企業そしてベストプラクティスへのアクセスを可能にしている。The Open Group は、相互運用とベンダー非依存を実現するためガイダンスとオープン環境を提供している。さらに詳細は、<http://opengroup.org>

お問い合わせ先：グローバル情報社会研究所(株)  
160-0022 東京都新宿区新宿 1-1-14 YAMADA ビル 10F  
[TEL:03-5360-8300](tel:03-5360-8300) FAX: 03-5361-3123  
Email: [forum2@re-gis.com](mailto:forum2@re-gis.com)

文責；グローバル情報社会研究所(株) 代表取締役社長  
The Open Group Japan 代表・会長 藤枝 純教(Junkyo Fujieda)  
担当；事業推進ディレクター 生野 糧作(Ryosaku Shono)